

JR 東労組ステーションサービス協議会申4号

2019年度 夏季手当に関する団体交渉実施!

組合(主旨説明)

昨年度は、首都圏の中核駅となる吉祥寺駅や秋葉原駅を含め、33箇所を受託したことにより、私たちは、駅業務に携わる一員として、安全を第一に品質の高いサービスの提供を通して、お客さまに信頼される企業づくりに努力してきました。その努力の結果として、2018年度期末決算は増収減益、営業収益は、16億6,300万円の増加、当期純利益は9,000万円現役ではあるが、2億4,500万円を生み出すことができ、順調に推移しています。六年間で確実に業績を伸ばしていることからすると、支払能力は十分にあります。全組合員のこれまでの苦勞と会社への貢献に報いるために基本給月額3.0ヶ月の満額回答を要請します。今後、JR東労組は満額回答を勝ち取るために、引き続き粘り強く交渉しています。

会社回答

今回の夏季手当の考え方を述べます。7年目を迎え、昨年4月に策定した「JESSビジョン2020」で、3つの視点で安定的な業務に資する人材確保、人材育成、また東京オリンピック・パラリンピックにむけた業務をするのは、現場第一線のみなさまでです。それぞれの職場で業務に邁進している社員のみなさんの努力に対して感謝しています。期末決算の結論は増収減益です。営業収益については、吉祥寺駅、秋葉原駅という中核となる駅を含め33箇所を受託することにより、前年度を大幅に上回ることができました。営業費用は、昨年度から新しい人事賃金制度の開始および新規採用者が増えたことにより、人件費が増加しています。会社としても限られた原資の中で、社員の勞を報いる方法として、賃金、手当以外でも様々な検討をしています。夏季手当については、期末決算の状況とこれまでの施策や会社の情勢を総合的に勘案して、判断していきます。

基本給月額

3.0ヶ月

要求!

JESS 損益計算書 (抜粋)

【単位：百万円】

	2017年度 決算	2018年度 決算
営業収益	11,429	13,093
売上総利益	1,531	1,468
営業利益	544	347
経常利益	558	371
当期純利益	337	246

会社は安全・安定輸送に務めた組合員へ応え、要求満額で回答すべきだ!